

田川市立病院は、海外留学支援のノウハウを持つ公益財団法人日米医学医療交流財団の支援を受けて、「米国等に留学を希望する医師」を募集します。



応募資格

- 1 田川市立病院に赴任・勤務できる方
- 2 次のいずれかの診療科において勤務できること
 - (1) 救急科
 - (2) 麻酔科※その他の診療科についてはお問合せください。
- 3 次のいずれかの米国等留学を希望する方
 - (1) 臨床留学
 - (2) 研究留学
 - (3) MPH留学等
- 4 TOEFL iBT80点以上 (IELTS6.0以上も可) または今後の努力で達成可能な方

募集人数

2名程度



助成概要

留学先については、助成を希望する医師が自ら確保するものとする。

1 助成条件

米国等への留学を認める期間は最大3年間とし、留学期間と同じ年数だけ病院に勤務することとする。ただし、留学前の一定期間は、田川市立病院に勤務する。

2 助成金額

500万円×留学年数



問い合わせ先

■公益財団法人 日米医学医療交流財団 事務局

TEL:03-6801-9777 E-mail:info@janamef.jp

■田川市立病院 経営企画課、総務課

TEL : 0947-44-2100 E-mail:byouinkyoku@lg.city.tagawa.fukuoka.jp



提出書類

- 1 申込書・履歴書
日米医学医療交流財団のホームページの「海外留学支援プロジェクト」から申込書（「JANAMEFA-1」・「JANAMEFA-2」）及び履歴書をダウンロードし、それに記入する。
- 2 卒業証書の写しまたは卒業証明書
- 3 医師免許証の写し（縮小コピー可）
- 4 USMLE/Step1・Step2 CS等の合格証の写し（取得者に限る。）
- 5 英語能力試験（TOEFLまたはIELTS）の点数通知書の写し

提出先

田川市立病院 総務課

〒825-8567 福岡県田川市大字楠1700番地2

募集締切

令和7年3月末日

※ただし、応募があった際はその都度選考を行うこととし、年度途中で募集人数に達した場合は、募集を取りやめる。

選考方法

田川市立病院が応募者の一次面接、日米医学医療交流財団が二次面接並びに書類審査を行い、採否を決定する。

選考結果の通知

田川市立病院から応募者本人宛にメール及び郵便により通知する。

助成概要に記された以外の医師の義務

- ・レジデント留学開始後、研修報告（JANAMEF NEWSやホームページ掲載用）を提出すること（年2回）
- ・合格者は、病院での勤務開始時に日米医学医療交流財団の賛助会員に入会すること

